

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	離島振興特別事業に必要な経費 (離島流通効率化事業費補助金)		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H24		担当課室	離島振興課		課長 吉田 幸三		
会計区分	一般会計		政策・施策名	10 国土の総合的な利用、整備及び保全、国土に関する情報の整備 39 離島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	離島振興法 第7条の三 第2項		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	離島の定住促進に資するため、生活物資等の移入や生産品の移出について、流通の効率化に効果のある施設の整備や機材の導入を行い、離島の振興を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>本事業は、海上輸送、保管、荷さばき、流通加工の過程で流通の効率化に効果のある以下の施設の整備(改築等含む。)又は機材の導入であって、離島の流通に限定して利用するものを対象とする。(離島航路により連絡する地域(本土側)においても施設等の整備等も行うことができる。)</p> <p>(1) 普通倉庫、冷蔵倉庫、荷さばき施設、加工場その他これらに類する施設 (2) コンテナ(冷凍、冷蔵含む。)、荷役機材、冷凍庫、冷蔵庫その他これらに類する機材 (3) 物資運搬船等の改良(保冷施設の設置等) (4) 付属設備</p> <p><補助率>: 総事業費の1/2以内</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算			500	250	250	
		繰越し等			-			
		計			△ 198	198		
	執行額			302	448	250		
	執行率(%)			59.6%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (27年度)
	離島地域の総人口		成果実績	千人	409	402	394	353
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	事業の実施件数		活動実績 (当初見込み)				19	—
単位当たりコスト	9,472.876 (円/事業件数)		算出根拠	平成24年度実績支出額: 179,984,650円 平成24年度の事業件数: 19事業				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	離島流通効率化事業費補助金	250	250					
	計	250	250					

事業所管部局による点検				
項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、我が国の排他的経済水域等の保全など国家的役割等を担っている離島地域の創意工夫による交流促進を通じて自立発展の促進を図るものであり、国が実施すべき事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	定められた補助率の範囲内で交付決定しており、受益者との負担関係は妥当である。また、交付の対象となる経費は、事業計画の内容を精査し、真に必要なものに限定している。不用が生じた理由は、初年度事業であったため、想定より交付申請額が少なかったこと等である。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	想定していた事業件数と同程度の事業が行われており、活動実績は見込みに見合ったものとなっている。また、整備された施設等は、利用者から喜ばれている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検結果	<p>・平成24年6月20日に成立した改正離島振興法の第1条の(目的)において、「我が国の領域、排他的経済水域等の保全、……我が国及び国民の利益の保護及び増進に重要な役割を担っている離島について、人の往来及び生活に必要な物資等の輸送に要する費用が他の地域に比較して多額である状況を改善する……」と条文化されており、また、第12条の(交通の確保等)においても「人の往来及び物資の流通に要する費用の低廉化に資するための施策の充実に特別の配慮をするものとする」となっていることから、社会的要請は高く、国が支援し、実施すべき施策である。</p> <p>・事業の実施にあたっては、進捗状況等の把握に努めることにより、効率的な予算の執行を図っていく。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた改善点】</p> <p>・事業の実施状況や地方公共団体等からの要望を踏まえ、より実効性のある仕組みへの改善を行った。また、25年度当初予算は、要求額を踏まえて予算計上した。</p>			
外部有識者の所見				
<p>・成果目標として「離島地域の総人口」が用いられているが、当事業の目的が「流通の効率化」であることを踏まえた目標・指標を検討すべきである。</p> <p>・補助対象が施設の整備や機材の導入であることを踏まえると、補助対象団体において、効率的な調達(一般競争入札)が徹底されているのかを国が確認することも重要と考える。</p>				
行政事業レビュー推進チームの所見				
事業内容の改善	離島振興法の改正の趣旨を踏まえつつ、事業目的に適した成果目標を精査するとともに、事業の効果が十分に見込める真に必要なもの、緊急性の高いものに重点化を図る。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
執行等改善	改正された離島振興法において、人口の著しい減少の防止や定住の促進を図るとの趣旨に基づき、本事業の目的として考慮すると成果目標は、「離島地域の総人口」を目標とすることとしたい。なお、事業内容については、自治体等の要望に応えつつ、事業の効果が十分に見込める真に必要なもの、緊急性の高い事業を精査し、重点化を図る。			
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成22年		平成23年	
				平成24年
				1006

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省
180百万円

離島振興特別事業(離島
流通効率化事業費補助
金)の指導及び助成



【補助】

A.地方公共団体
180百万円

(11市町村)

離島振興特別事業(離島
流通効率化事業費補助
金)の実施

<鹿児島県西之表市の例>

施設の整備	
工事費	59,190,000円
建築工事	49,256,000円
舗装工事	3,649,000円
諸経費	6,285,000円
機材の導入	
機械器具費	3,070,000円
合計	62,260,000円
	<交付決定ベース>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.鹿児島県西之表市			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
離島流通効率 化事業費補助 金	離島流通効率化事業費補助金 (物流拠点施設の整備及びフォークリフトの 導入)	62			
計		62	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 地方公共団体

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	鹿児島県西之表市	物流拠点施設の整備及びフォークリフトの導入	62	—	—
2	鹿児島県十島村	加工施設の整備及びコンテナ、フォークリフト、冷凍庫、急速冷凍機、真空包装機等の導入	50	—	—
3	山口県萩市	製氷機、貯氷庫、砕氷装置の整備及びフォークリフト、トラックの導入	22	—	—
4	東京都大島町	コンテナの導入	10	—	—
5	東京都新島村	コンテナの導入	10	—	—
6	新潟県粟島浦村	冷凍冷蔵車、フォークリフトの導入	9	—	—
7	広島県大崎上島町	高鮮度保持保管庫の整備及びフォークリフトの導入	8	—	—
8	東京都利島村	コンテナの導入	3	—	—
9	東京都神津島村	コンテナの導入	3	—	—
10	島根県隠岐の島町	フォークリフトの導入	2	—	—